



**伊藤 史人**

島根大学総合理工学研究科 助教

**千葉 淑子**

ぼけっとの会代表

**千葉 一步**

中里放課後子ども教室 指導員

●るんびにい美術館 企画展関連イベント

**過小評価は困ります！当事者が伝えたい、内なる思い**

動けない、話せない。でもあなたに伝えたい思いがあります。

2019年

**12/7 土** 14:00 ~ 16:00  
【参加無料・要申し込み】

**会場：花巻市交流会館・交流スペース**

〒025-0004 岩手県花巻市葛第3地割 183-1



自分の意志で体を動かせない。話せない。時には食べることも、呼吸することもすらも大きな困難とたたかひになる。そんな重度心身障害と共に生きる人は、自分の意思や思いがあることを周囲に気づいてもらうことにも困難がともないます。

— 何か考えているはずだと言われても、確かめる手段も無いし、分からない。

— それって本当に、本人が思っているの？

— そもそも、感情とか気持ちってあるの？

このトークイベントでは、そんな思い込みを打ち破る登壇者にお集まりいただけます！

島根大学助教の伊藤史人さんは、重度心身障害のある方のコミュニケーションをテクノロジーの力で支援しています。目の動きをセンサーで読み取り、視線だけでパソコン操作が可能になるシステムを開発。このシステムによって、重度障害のある人がパソコンを通じて自分の意思を表現できるようになります。本人の意思が明確に表されることで、本人を取り巻く状況は一変。意思疎通の道を閉ざされた人たちに、表現の扉を開くための鍵を渡すべく、伊藤さんは全国各地を奔走します。

千葉一步さんは、重度心身障害の当事者。19歳のときに脳出血を発症してからは、身体を動かしたり目を開けることさえも難しくなりました。そんな一步さんですが、一関市の放課後子ども教室で指導員をしています。一步さんは、ふくふくの手で子どもたちと握手をして迎え入れます。勉強を教えたり声掛けをするでもない、一步さんにしか出来ない「働き」がそこには存在しています。

一步さんの母である、千葉淑子さん。放課後子ども教室の指導員募集を目にしたとき、そこに書かれていた条件は「地域に住む大人」。これは一步さんに当てはまると思ひ応募し、そして一步さんは採用されました。

淑子さんは、重い障害のある人とその家族の団体「ぼけっとの会」の代表も務め、障害当事者が豊かな地域生活を送るための活動をしています。

イベント当日は、全国各地からも重度障害当事者の方々にオンラインで登壇いただきます！視線入力を利用して、会場とのリアルタイムの対話も。当事者の方に聞いてみたいこと、会場でぜひ質問してみてください。

**伊藤 史人 (いとう ふみひと)**

島根大学総合理工学研究科助教。岩手大学中退・岩手県立大学修了。重度障害者のテクノロジーを活用したコミュニケーション支援を中心とした「健康」改善手法を研究。教育および福祉分野において、実践を重視した研究開発を行っている。日本一使われている視線入力訓練ソフト「EyeMoT (アイモット)」の開発者。バリアフリーマップアプリ「WheelLog! (ウィーログ)」の技術責任者。2017年、NHK日本賞にてクリエイティブフロンティア部門最優秀賞受賞。2018年、島根大学研究表彰・優良教育実践表彰を受賞。その他各種受賞多数。

**千葉 淑子 (ちば しゅくこ)**

1961年岩手県一関市生まれ。岩手大学卒。遠野小学校、上郷小学校で先生をする。向いてなかったの、迷惑をかけないように、一步が生まれたのを機に辞めて専業主婦一筋。重度心身障害の当事者と家族の会「ぼけっとの会」の代表をしている。

**千葉 一步 (ちば いっぽ)**

1990年岩手県遠野市生まれ。そのあと転居し一関在住。CFC症候群、てんかんを持つ重症心身障害児として生まれる。一関清明支援学校高等部卒。19歳で脳出血を発症し、重い後遺症で医療的ケアが必要になる。週に2回、わぁははクラブと居宅介護支援センターやすらぎに通う。木曜日は2016年から中里放課後子ども教室の指導員をしている。

ほかオンラインで複数の障害当事者の方が登壇予定

**【お申し込み方法】**

右記QRコードから申し込みフォームへ。

または、

**氏名・住所・電話番号・人数・**

**職業または所属団体・トークイベントで知りたいこと**

を明記して下記のいずれか宛にお申込みください。

●メール / [museum-lumbi@kourinkai-swc.or.jp](mailto:museum-lumbi@kourinkai-swc.or.jp)

●ハガキ / 〒025-0065 岩手県花巻市葛が丘 1-21-29

●FAX / 0198-29-5058 (裏面の申込用紙をご利用ください)



【主催】社会福祉法人 光林会 るんびにい美術館  
【助成】いきいき岩手支援財団